

# NPO 富里のホタル

NPO法人 NPO富里のホタル 編集委員会 発行 2011.9.15 第22号

## ■ホタル博士、大場信義先生による講演 富里で開催！！

この度、快くご承諾頂き、大場先生の講演会を富里の地で開催できることになりました。演題や時間等は未定ですが、日程等についてお知らせいたします。どうぞ楽しみに！

◆講師：<sup>おおば のぶよし</sup>大場 信義 氏

◆プロフィール：1945年神奈川県生まれ。東京理科大学卒。横須賀市長井海の手公園ソレイユの丘ホタル館顧問。中国科学院昆明動物研究所客員教授。ホタルの発光行動や習性の研究を進めるかたわら、水辺の環境保全にも力を注いでいる。『だれでもできるホタル復活大作戦？ぼくらの町にホタルがもどってきた』、『ホタルの木』、『ホタルのコミュニケーション』など著書多数。

◆日程：11月13日(日) 午後の予定  
◆会場：富里市中央公民館 大会議室(4階)



## ●元プロカメラマンによる写真講座&コンテスト開催

この夏、縁あって里山をこよなく愛す、元プロカメラマンの鈴木恵一さんと出会いました。ホタルを撮るため幾度も富里を訪れる鈴木さんとの親交が深まる中、ご本人から写真講座の提案があり、この企画が実現することになりました。風景・生き物・人物などの撮り方の基本を教わり、写真の腕を上げる良い機会です。お手持ちのコンパクトカメラで、気軽にご参加下さい。



- ◆日時：10月29日(土) 09:00~13:00  
(注)雨天の場合は30日(日)同時刻に順延します。
- ◆集合場所：天神谷津(駐車場あり)
- ◆コンテストと昼食：中沢区集会場で昼食中にコンテスト実施
- ◆会費：500円(食材費として)
- ◆その他：審査等の都合上、デジタルカメラでご参加下さい。



## ◎鈴木恵一さん写真コーナー◎

### ◆プロフィール◆

昭和26年生まれ 日大芸術学部写真学科卒。婦人画報写真部、広告代理店D社写真部を経て、平成13年退職。現在は、大好きな「里やま」の風景を中心に撮影中。

デジタルカメラによる数多くの写真の中から、その一部をご紹介します。



## ■秋のイベント 盛りだくさん



- 10月2日(日) 竹謡会・民謡発表会 富里市中央公民館大ホール 午前10時~(無料)
- 10月7日(金) 農業懇話会「TPPから富里農業を考える」農協会館 午後1時~
- 10月11日・12日 秋の親睦旅行「裏磐梯・芦ノ牧温泉・大内宿」
- 10月24日(月) 富里第一小 総合学習(自然観察会) 午前9時~
- 11月26日(土) 餅つき&自然観察会 (企画中)



## ■にぎわう天神谷津 たくさんのヘイケボタルと…

あいにくの曇り空で寒い日となった7月23日と24日、雨も予想されキャンセルが出ましたが、二日間で100名を超える参加者で「夏休み親子でホタル観賞ウォーキング」を行いました。富里中央公園から天神谷津までの道中、孫の手を取る祖父母が昔話を楽しそうに語り、お孫さんとの会話が弾んでいる姿が印象的でした。天神谷津に着くと、竹灯籠のローソクの火が揺らいで私達を迎えてくれました。散策路沿いに奥へ奥へと進むと、ヘイケボタルの幻想的な光が暗闇に映え、歓声が谷津のあちこちで響き渡っていました。

それとは別に、ホタル観賞会は、役員が会員とその家族・友人などを、約1ヶ月の発生期間中、延べ450人ほど案内することが出来ました。

散策路が周回コースとして整備されたことにより、見応えのある観賞スポットが増え、安全に観賞できたことは大きな成果であったと思います。今年も沢山のヘイケボタルとそれを見る多くの人達でにぎわいました。



竹灯籠

## ■講演会「ほたる舞うふるさとを次世代に」～私達の取組を紹介～



「成田・里山を育てる会」より依頼を頂き、8月21日(日)、成田市役所大会議室にて、「NPO富里のホタル」の取組を紹介する講演を行いました。講師は、鈴木久夫副理事長。私達の活動理念「ほたる舞うふるさとを次世代に」を演題に、日頃、どのような想いを持って、どのような活動をしているか、そして、どのような事を目指しているかについて、多くのスライドを見て頂きながら、1時間以上にわたって、説明しました。

約100人の聴衆が集まって下さり、私達の活動を知り、理解して頂く為の良い機会となったと思います。



## ★天神谷津★ いのち 生命のにぎわい



## ベニシジミ

## (紅小灰蝶)

6/23 撮影

1.5cmほどの小さなチョウで、日当たりの良い田んぼや草地をすばしく飛び回ります。羽の表と裏で色も模様も異なっていて、表は美しい朱色が入ります。北海道から九州まで分布し、早春から晩秋まで見られるチョウですが、小さい事と動きが早い事により、気を付けていないと目に付きません。幼虫時代には、タデ科のスイバ、ギンギシを主な食草としているそうです。チョウは種類によって、幼虫時代に食べる植物が異なるので、いろいろな植物が豊富であれば、いろいろなチョウが数多く発生することになります。このことから、豊かな植物相が、厚みのある生態系の始まりである事を表している気がします。

## 会員紹介

まつもとてるこ ふうくいみつこ  
松本照子さん・福井光子さん

お二人は江戸川区在住で元小学校教諭、初任地で知り合ってから約30年来の友人



▲いつも明るい笑顔のお二人  
(左)松本さん、(右)福井さん

♥日頃から豊かな自然に囲まれた田舎暮らしに憧れている私は、「蛍を通して自然環境の保護をしていきたい」という会の趣旨に賛同して、発足当初から会員にならせて頂きました。谷津の草刈りや木道作り等の活動にはなかなか参加できませんが、富里の会員の方々のご努力にとっても感謝しております。 【福井光子】

♥都会では見られない里山の自然にふれさせて頂き、行く度にリフレッシュさせてもらっています。今年は、源氏・平家の両方の蛍を見せてもらい、光り方の違いがよくわかりました。4才の孫も初めて蛍を見て、手の平に乗せてもらったら、「ママに持って帰る」と大事そうにしていました。「持って帰るとすぐ死んじゃうから」と話したら、残念そうにそっと放していました。いつも地元の会員の皆様にお世話を頂き、感謝しています。毎年、美しい蛍を見せてもらえることを楽しみにしています。 【松本照子】

## 会員募集

★ ホームページ NPO 富里のホタル 開設、アクセスお待ちしています !! ★

<http://www4.ocn.ne.jp/~okgo/>

NPO 富里のホタルは、中央公園や谷津田で、ホタル発生のための環境保全活動を行っています。活動に関心のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。(年会費:2000円)

現在の会員数: 0144

【連絡先】NPO 法人 NPO 富里のホタル 理事長 草野孝江 ☎ 090-3499-9161